

警 防 編

消防水利

(各年4月1日現在)

区分 年別	合計	消 火 栓				
		小 計	公 設		私 設	
			150mm以上	150mm未満	150mm以上	150mm未満
平成29年	1,235	838	377	461		
平成30年	1,251	852	387	465		
平成31年	1,258	857	391	466		
令和 2年	1,261	860	392	468		
令和 3年	1,299	893	427	466		

区分 年別	小 計	防 火 水 槽							
		公 設				私 設			
		区分 計	100m ³ 以上	40m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 未満	区分 計	100m ³ 以上	40m ³ 以上 100m ³ 未満	40m ³ 未満
平成29年	379	307	12	239	56	72	2	65	5
平成30年	381	308	12	240	56	73	2	66	5
平成31年	384	308	12	240	56	76	2	69	5
令和 2年	386	310	12	242	56	76	2	69	5
令和 3年	391	313	12	245	56	78	2	71	5

区分 年別	そ の 他				
	区分 小計	河川・溝等	プール	濠・池等	その他
平成29年	18		16		2
平成30年	18		16		2
平成31年	17		15		2
令和 2年	15		13		2
令和 3年	15		13		2

相互応援協定

(令和3年4月1日現在)

協定名	協定年月日	協定内容(協定機関)	備考
千葉県広域消防相互応援協定	昭和40年 7月19日	千葉県下の全市町村及び一部事務組合が、大規模災害及び産業災害等の予防、鎮圧に万全を期し、併せて民心の安定を図るため相互応援体制を確立し、不測の事態に対処する協定 (千葉県下全市町村19市65町10村)	
	改正昭和60年 4月 1日	団体名の変更及び一部事務組合の結成等による改正	
	改正平成 4年 4月 1日	団体名の変更及び一部事務組合の結成等並びにヘリコプターによる航空特別応援が新たに加わったことによる改正	
	改正平成15年 4月 1日	応援の種類として、火災調査等特別応援が新たに加わったことによる改正	
	改正平成18年 8月22日	消防組織法の一部を改正する法律が施行されたことによる改正	
東関東自動車道及び新空港自動車道消防相互応援協定	昭和54年10月 1日	協定区域内において災害が発生した場合に、消防隊、救急隊その他人員資機材を出動させるための協定 [千葉市、市川市、船橋市、成田市、佐倉市、習志野市、浦安町、四街道町、酒々井町、富里村]	消防組織法第39条に基づく相互応援協定
	改正昭和56年 4月 1日	四街道町及び浦安町の市制施行に伴う改正	
	改正昭和60年 4月 1日	富里村の町制施行、及び佐原市外5町(組)の加入に伴う改正	
	改正昭和61年 4月24日	大栄インターチェンジから佐原香取インターチェンジまでの供用開始、及びこれに係る佐原市外5町(組)の出場区域の見直しに伴う改正	
	改正昭和62年11月20日	佐原香取インターチェンジから潮来インターチェンジまでの供用開始、及び潮来町並びに鹿行地方広域市町村圏(組)の加入に伴う改正	
	改正平成 5年 4月27日	佐倉市が消防団の所管替えにより新規加入。更に、佐倉市外2町消防組合が、佐倉市八街市酒々井町消防組合に名称変更したことに伴う改正	
	改正平成18年 8月24日	佐原市、山田町、栗源町、小見川町が新設合併し香取市となり、佐原市外五町(組)が香取広域市町村圏(組)に名称変更したことに伴う改正	
	改正平成25年 4月10日	酒々井インターチェンジ開通に係る応援出動区域の見直しに伴う改正	
成田国際空港消防相互応援協定 (旧：新東京国際空港消防相互応援協定)	改正平成17年 5月18日	成田空港及びその周辺における航空機に関する災害又はその発生の虞のある事態に際し、相互に緊密な協力のもとに消火救難活動を実施し、被害の防止又は軽減を図るための協定 [成田市、佐原市外五町(組)、佐倉市八街市酒々井町(組)、山武郡市広域行政(組)、八日市場市外三町(組)、印西地区(組)、四街道市、富里市、栄町、成田国際空港(株)] 当市加入前の経過 昭和53年 3月18日 改正 平成 4年 4月 1日 改正 平成14年 4月 1日 改正 平成16年 4月 1日	
	改正平成18年7月12日	八日市場市と野栄町が新設合併し匝瑳市、横芝町と光町が新設合併し横芝光町となり、八日市場市外三町(組)が匝瑳市横芝光町(組)に名称変更 佐原市、山田町、栗源町、小見川町が新設合併し香取市となり、佐原市外五町(組)が香取広域市町村圏(組)に名称変更したことに伴う改正	

協 定 名	協定年月日	協定内容（協定機関）	備 考
鉄道災害時における鉄道軌道事業者と消防機関との連携に関する協定	平成21年3月31日	鉄道災害が発生し、又は発生する恐れのある場合、千葉県内の消防本部（局）と鉄道軌道事業者との相互連携により、安全かつ迅速な消防活動と公共交通機関としての列車運行の早期復旧を図るための協定 [千葉県、県下31消防本部、鉄道軌道事業者15社]	
	改正平成23年4月1日	県の組織改編に伴う改正	
災害時等における消防用水の供給支援に関する協定	平成31年3月20日	3市域における大規模火災発生時において、民間事業者のコンクリートミキサー車を活用した消防用水の搬送体制を確保し、消防用水の補給及び消防資機材の確保について、3市が相互に協力し、迅速な消防体制を確立するための協定 [千葉市、市原市、四街道市、千葉中央生コンクリート共同組合（組合員11事業所17工場）]	
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会消防・救急体制整備に関する応援協定書	令和2年3月19日	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に係る釣ヶ崎サーフィン会場及び成田国際空港において、必要な消防・救急体制を確立するための協定 [長生郡市広域市町村圏組合、四街道市、他15消防本部] [成田市、四街道市、他11消防本部]	

救急業務

令和3年4月1日現在の救急自動車保有台数は、高規格救急自動車4台であり、救急隊員26名のうち23名が救急救命士です。

消防職員125名(再任用者含む。)のうち、救急隊員として資格を有している職員は110名のうち27名が救急救命士です。

令和2年中の救急出動件数は、3,948件で令和元年中と比較して345件(8.0%)の減少であり、事故種別でみると、急病2,441件(61.8%)、一般負傷659件(16.7%)、転院搬送318件(8.1%)の順です。また、搬送人員については、3,604人であり、前年に比較して308人(7.9%)の減少となっています。

救急隊員の状況

(令和3年4月1日現在)

所属	階級	合計	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
消防署		10 (7)	1 (1)	3 (2)	2 ()	4 (4)
千代田分署		10 (10)	1 (1)	4 (4)	2 (2)	3 (3)
旭分署		6 (6)	3 (3)	2 (2)	()	1 (1)
合計		26 (23)	5 (5)	9 (8)	4 (2)	8 (8)

※()内は、救急救命士隊員数

救急資格(要件)別職員数

(令和3年4月1日現在)

資格(要件)	階級	合計	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士
救急救命士		27			7	9	3	8
指導救命士認定		4			3	1		
気管挿管認定救命士		24			7	9	3	5
ビデオ喉頭鏡認定救命士		16			5	7	1	3
薬剤投与認定救命士		25			7	8	2	8
処置範囲拡大2行為認定		25			7	8	2	8
救急隊員有資格者		83	1	6	19	20	27	10
救急科		42			1	12	19	10
救急標準課程		21		2	12	5	2	
救急Ⅰ課程		1				1		
救急Ⅱ課程		19	1	4	6	2	6	
合計		110	1	6	26	29	30	18

救急隊員が実施した救急処置状況

(令和2年中)

処置別	対象人員	合計	止血	固定	人工呼吸	心肺蘇生	酸素吸入	心電図測定	保温	被覆	在宅療法	心音呼吸音の聴取	血中酸素飽和度測定	血圧測定	気道確保	※器具使用による気道確保			※気管挿管	除細動	※静脈路確保(輸液)	※薬剤投与	※心肺停止前静脈路確保	※心肺停止後静脈路確保	※ブドウ糖溶液投与	血糖測定	その他の応急処置
																経鼻エアウェイによる気道確保	喉頭鏡・鉗子による異物除去	※器具使用による気道確保									
急病	2,415	11,442	17	11	19	63	444	1,805	5	11	8	491	2,359	2,314	92	3	3	15	2	8	58	16	35	23	8	36	3,619
交通事故	259	1,281	14	95	1	2	29	99		61		60	256	252	3						4		4				401
一般負傷	652	2,971	68	94	3	3	26	255	2	191	1	51	642	611	6		2	1			2	2		2		1	1,011
その他	487	2,080	15	33	4	5	105	284	2	29		42	483	463	8			1		2	7	3	3	4			588
合計	3,813	17,774	114	233	27	73	604	2,443	9	292	9	644	3,740	3,640	109	3	5	17	2	10	71	21	42	29	8	37	5,619

※ 医師の具体的指示を必要とする救急救命処置

年別救急出動件数

事故種別 年別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他
平成28年	3,766	6	1		327	39	41	637	33	29	2,204	327			122
平成29年	3,908	14	4		344	34	37	586	26	32	2,329	343	1		158
平成30年	4,020	13			329	52	32	644	32	36	2,361	353			168
平成31年	4,293	10	2		327	38	44	685	25	34	2,583	391			154
令和 2年	3,948	18			246	48	24	659	32	32	2,441	318	2		128

年別救急搬送人員

事故種別 年別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他
平成28年	3,498		1		328	38	42	605	26	21	2,099	327			11
平成29年	3,633	4	4		364	31	37	560	27	25	2,227	343			11
平成30年	3,650	2			324	52	32	606	22	30	2,219	352			11
平成31年	3,912	1	2		321	38	44	639	18	25	2,431	390			3
令和 2年	3,604	9			237	47	22	615	22	21	2,310	318			3

月別救急出動件数及び搬送人員

(令和2年中)

月別	事故種別 区分	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他
1	出動件数	394				36	3	1	62	2	2	239	35			14
	搬送人員	369				34	2	1	61	1	2	232	35			1
2	出動件数	363	2			26	3		55	3	2	222	32			18
	搬送人員	323				23	3		52	3	2	207	32			1
3	出動件数	324	2			20	4	2	53	4		212	23			4
	搬送人員	303				19	4	2	50	3		202	23			
4	出動件数	279	1			11	3		45	2	1	190	22			4
	搬送人員	255				9	3		42	2		177	22			
5	出動件数	292	2			13	1		55	3	5	170	28			15
	搬送人員	261	1			14	1		52	2	5	158	28			
6	出動件数	268				11	2	1	41	4	4	166	23			16
	搬送人員	236				10	2	1	38	3	2	157	23			
7	出動件数	353	1			27	2	4	64	2	3	214	28	1		7
	搬送人員	324				24	2	4	58	1	2	205	28			
8	出動件数	360	3			21	9	3	62	4	4	214	32			8
	搬送人員	335	5			22	9	3	60	2	2	200	32			
9	出動件数	314				22	6	3	46	1	4	203	18			11
	搬送人員	286				21	6	3	44		2	192	18			
10	出動件数	335	3			18	6	2	56		5	209	28			8
	搬送人員	309	1			19	6	2	53		2	198	28			
11	出動件数	303				19	4	5	56	3	2	184	24	1		5
	搬送人員	283				19	4	3	50	2	2	179	24			
12	出動件数	363	4			22	5	3	64	4		218	25			18
	搬送人員	320	2			23	5	3	55	3		203	25			1
合計	出動件数	3,948	18	0	0	246	48	24	659	32	32	2,441	318	2	0	128
	搬送人員	3,604	9	0	0	237	47	22	615	22	21	2,310	318	0	0	3

年齢別・性別救急搬送人員

(令和2年中)

年齢	性別	合計	小計	月別											
				1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
0～4	男	129	85	12	5	8	7	8	6	12	5	4	7	8	3
	女		44	6	4	4	5	5		4	7	3	1	2	3
5～9	男	67	45	4	5	2	1	4	2	2	8	4	8	3	2
	女		22	5	1	1	1	1	2	1	4	1	2	1	2
10～19	男	156	85	8	6	6	4	4	9	13	6	8	7	7	7
	女		71	6	3	4		6	6	8	7	8	12	4	7
20～29	男	179	88	8	10	9	7	8	5	7	10	10	2	4	8
	女		91	5	7	8	5	5	8	9	11	6	9	9	9
30～39	男	234	109	6	8	10	8	6	12	7	11	11	14	5	11
	女		125	13	10	13	7	13	6	11	12	15	12	12	1
40～49	男	283	157	18	12	8	11	6	14	21	13	11	20	12	11
	女		126	21	9	13	8	7	9	12	6	10	8	8	15
50～59	男	302	169	12	14	15	12	16	10	12	20	13	16	7	22
	女		133	12	13	6	11	9	6	22	15	12	10	8	9
60～69	男	319	202	24	18	17	14	20	9	20	11	18	12	25	14
	女		117	16	7	3	10	6	11	11	17	11	8	8	9
70～79	男	861	482	44	48	34	37	32	34	35	43	42	39	41	53
	女		379	44	40	35	35	27	23	30	38	25	25	25	32
80歳以上	男	1,074	505	46	45	55	36	34	31	43	46	37	49	38	45
	女		569	59	58	52	36	44	33	44	45	37	48	56	57
月別合計	男	3,604	1,927	182	171	164	137	138	132	172	173	158	174	150	176
	女		1,677	187	152	139	118	123	104	152	162	128	135	133	144
合計		3,604		369	323	303	255	261	236	324	335	286	309	283	320

事故種別・傷病程度別救急搬送人員

(令和2年中)

年齢区分	事故種別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
	区分												
新生児	0日	死亡	0										
	0日～28日未満	重症	0										
		中等症	9										9
		軽症	1										1
		その他	0										
小計	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	
乳幼児	28日以上7歳未満	死亡	0										
	7歳未満	重症	7	1								4	2
		中等症	38			1			14			18	5
		軽症	104	1		5			46			52	
		その他	0										
小計	149	2	0	0	6	0	0	60	0	0	74	7	
少年	7歳以上18歳未満	死亡	0										
	18歳未満	重症	4			1					1	1	1
		中等症	48			3	6	6	1		18	14	
		軽症	112			23	1	11	22	3		51	1
		その他	0										
小計	164	0	0	0	27	1	17	28	4	1	70	16	
成人	18歳以上65歳未満	死亡	5			1					1	3	
	65歳未満	重症	87	1		9	4		3		2	48	20
		中等症	459	1		29	19		41	5	4	276	84
		軽症	597	3		95	13	3	81	13	9	375	5
		その他	0										
小計	1,148	5	0	0	134	36	3	125	18	16	702	109	
高齢者	65歳以上	死亡	25									25	
	高齢者	重症	275			6	5	1	15		1	189	58
		中等症	1,075			14	2		153		1	798	107
		軽症	758	2		50	3	1	234		2	452	14
		その他	0										
小計	2,133	2	0	0	70	10	2	402	0	4	1,464	179	
合計	死亡	30	0	0	0	1	0	0	0	0	1	28	0
	重症	373	2	0	0	16	9	1	18	0	4	242	81
	中等症	1,629	1	0	0	47	21	6	214	6	5	1,110	219
	軽症	1,572	6	0	0	173	17	15	383	16	11	930	21
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	3,604	9	0	0	237	47	22	615	22	21	2,310	321

曜日別救急出動件数

(令和2年中)

事故種別 曜日別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他
月	570	2			31	6	3	99	5	3	350	57			14
火	581	3			52	10	3	95	1	8	346	47	2		14
水	553	3			19	6	6	94	3	3	345	51			23
木	567	1			35	8		96	1	4	366	43			13
金	582	1			44	9	2	78	5	5	350	63			25
土	555	4			33	7	6	93	9	4	346	37			16
日	540	4			32	2	4	104	8	5	338	20			23
合計	3,948	18	0	0	246	48	24	659	32	32	2,441	318	2	0	128

時間別救急出動件数

(令和2年中)

事故種別 時間別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他
0～2	206	1			4	2		20	5	5	152	8			9
2～4	165	1			4			21		1	125	6			7
4～6	151	1			6			9	1	2	120	3			9
6～8	254	2			21	2		41	1	1	174	2			10
8～10	449	2			28	7	2	85	2	2	281	30	1		9
10～12	501	3			25	14	7	85	1	2	287	67	1		9
12～14	433	1			28	5	2	73	2	3	241	66			12
14～16	376	3			26	6	5	70		1	208	45			12
16～18	409	2			34	9	4	80		2	223	41			14
18～20	374	1			36	2	3	58	4	4	234	22			10
20～22	357	1			21		1	70	6	4	226	13			15
22～24	273				13	1		47	10	5	170	15			12
合計	3,948	18	0	0	246	48	24	659	32	32	2,441	318	2	0	128

各地区別救急出動件数

(令和2年中)

事故種別 地区別		合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資機材等輸送	その他
消防署	下志津新田	105				8			19		1	69				8
	さつきヶ丘	12							1			10				1
	四街道	327	2			19		3	62	11	8	202	4			16
	鹿渡	320	1			26	2	2	47	2	1	151	79			9
	中央	45				3			15			25				2
	さちが丘	41							9		1	31				
	みのり町	27				1		1	5			17				3
	和良比	269				18	2		53	2	3	181	4			6
	美しが丘	90				2			17	1		66	1			3
	めいわ	147	1			13		2	32		2	93				4
	栗山	254	1			13	2	2	41	3	3	155	24			10
	つくし座	55							7			39	9			
	鹿放ヶ丘	119	1			22	6		9	2	1	73				5
大日	817	3			50	15	4	119	5	8	540	52			21	
萱橋	2				1			1								
千代田分署	長岡	4				1			1			2				
	物井	92	2			9	2		17	3		53				6
	もねの里	104				12	2		24	1		61	4			
	亀崎	10	1				1					8				
	千代田	247				5			45			182	3			12
	内黒田	39				3		3	9			24				
池花	23				3			6	1		12				1	
旭分署	小名木	33				3	2	1	9		1	16				1
	吉岡	194	1			7	2		12	1		36	133			2
	南上和	50	1			2	4	2	9		1	26		1		4
	成台中	63	1			1	2	1	10			47				1
	山梨	37	1			5	2		8			16	5			
	旭ヶ丘	144				6	1	1	32		1	99				4
	みそら	150				2	2		22		1	116				7
	鷹の台	96	1			8		2	18			65		1		1
東関東自動車道	6				2						4					
管轄外	26	1			1	1					22				1	
合計	3,948	18	0	0	246	48	24	659	32	32	2,441	318	2	0	128	

署所別救急出動件数及び搬送人員

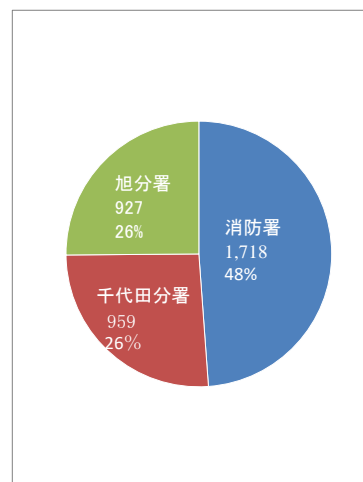
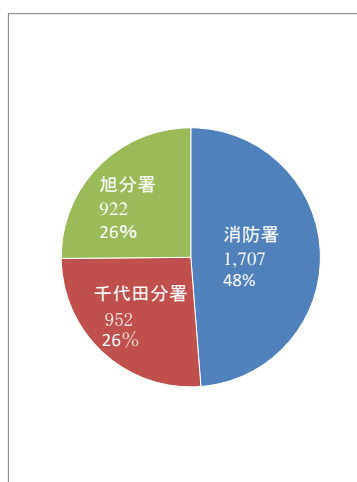
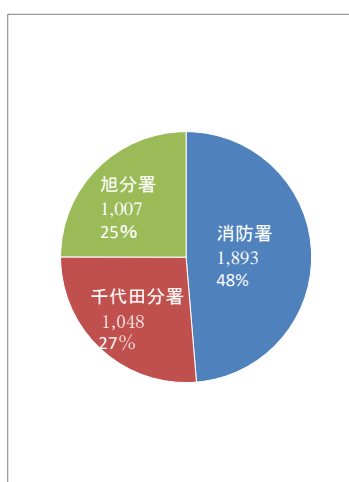
(令和2年中)

署所別	事故種別 区分	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害 事故	自損 行為	急 病	その他			
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他
消 防 署	出 動 件 数	1,893	6			117	21	9	312	13	17	1,199	134	1		64
	搬 送 件 数	1,707	1			106	20	7	291	11	13	1,123	134	1		
	不 搬 送	186	5			11	1	2	21	2	4	76				64
	搬 送 人 員	1,718	1			115	20	7	293	11	13	1,124	134			
千 代 田 分 署	出 動 件 数	1,048	5			73	11	10	177	11	7	663	59	1		31
	搬 送 件 数	952	4			67	11	10	159	5	4	630	59	1		2
	不 搬 送	96	1			6			18	6	3	33				29
	搬 送 人 員	959	6			72	11	10	159	5	4	631	59			2
旭 分 署	出 動 件 数	1,007	7			56	16	5	170	8	8	579	125			33
	搬 送 件 数	922	2			48	16	5	162	5	4	554	125			1
	不 搬 送	85	5			8			8	3	4	25				32
	搬 送 人 員	927	2			50	16	5	163	6	4	555	125			1
合 計	出 動 件 数	3,948	18	0	0	246	48	24	659	32	32	2,441	318	2	0	128
	搬 送 件 数	3,581	7	0	0	221	47	22	612	21	21	2,307	318	2	0	3
	不 搬 送	367	11	0	0	25	1	2	47	11	11	134	0	0	0	125
	搬 送 人 員	3,604	9	0	0	237	47	22	615	22	21	2,310	318	0	0	3

出動件数 3,948 件

搬送件数 3,581 件

搬送人員 3,604 人



ドクターヘリ

ドクターヘリとは、救急用の医療機器等を装備したヘリコプターに救急医療の専門医及び看護師等が同乗し、消防機関等の要請により救急現場に向い、救急現場等から医療機関に搬送する間、患者に救命医療を行うことのできるヘリコプターです。

ドクターヘリ出動状況

事故種別 年別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害事故	自損行為	急病	その他
平成28年	51				16	6		4			25	
平成29年	55				7	9		9			30	
平成30年	42				6	7		7		2	19	1
平成31年	49				8	4		4		1	30	2
令和2年	53				7	11		7		1	26	1

ドクターヘリ離着陸場

学校(13ヶ所)

(令和3年4月1日現在)

指定場所	所在地	指定年月日	指定場所	所在地	指定年月日
八木原小学校	四街道市千代田5-4	H14.1.7	旭中学校	四街道市南波佐間267	H14.1.7
千代田中学校	四街道市千代田5-27	"	四和小学校	四街道市和良比228	"
南小学校	四街道市物井1536	"	四街道西中学校	四街道市大日23	"
大日小学校	四街道市大日978	"	四街道小学校	四街道市四街道1557	"
四街道北中学校	四街道市栗山1055	"	和良比小学校	四街道市美しが丘3-12	"
中央小学校	四街道市鹿渡917	"	吉岡小学校	四街道市鷹の台3-2	"
山梨小学校	四街道市旭ヶ丘1-9-12	"			

公園・その他(4ヶ所)

指定場所	所在地	指定年月日	指定場所	所在地	指定年月日
中央公園野球場	四街道市鹿渡無番地	H14.1.7	総合公園多目的運動場	四街道市和田161	H14.1.7
鷹の台公園芝生広場	四街道市鷹の台2-36	"	鹿放ヶ丘グラウンド	四街道市鹿放ヶ丘284-1	H15.7.18

ラピッドカー

緊急自動車として登録されたドクターカーに救急医が同乗し、北総ドクターヘリが
出動できない時間帯（日没～夜間）に出動します。

特に、医師の救急現場への派遣が必要な重症傷病者や多数傷病者発生時及び広域災
害等において、日本医科大学千葉北総病院救命救急センターへホットラインを介して
要請し、救急医が救急現場等において、迅速に救命医療を開始し、救急車に同乗して
診療を継続しながら重症傷病者を医療機関へ搬送するための車両です。

平成22年6月7日より、日本医科大学千葉北総病院救命救急センターを基地病院
として運行が開始されました。

ラピッドカー出動状況

事故種別 年別	合 計	火 災 事 故	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害 事 故	自 損 行 為	急 病	そ の 他
平成28年	25				12			2			11	
平成29年	20				4	1		5		1	8	1
平成30年	16				8			1			7	
平成31年	22				4			6	1	1	10	
令和2年	17				6			2			9	

応急手当の普及啓発活動

傷病者の命を救い、社会復帰に導くためには、「心停止の予防」、現場に居合わせた人による「早期認識と通報」、心肺蘇生や除細動などの「一次救命処置」、更には救急救命士や病院での処置「二次救命処置」の4つが連続して行われること、即ち「救命の連鎖」が必要とされています。

このため、当消防本部では、市民が応急手当に関する正しい知識と技術を習得するため救命講習を実施しています。

救命講習の種別

救命講習の種別	主 な 普 及 項 目	講習時間
救命入門コース	胸骨圧迫及びAEDの取り扱い	90分コース 45分コース
普通救命講習 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)	成人に対する心肺蘇生法(Ⅰ・Ⅱ) 小児、乳児、新生児に対する心肺蘇生法(Ⅲ) 大出血時の止血法	Ⅰ：3時間※ Ⅱ：4時間※ Ⅲ：3時間※
上級救命講習	心肺蘇生法(小児、乳児、新生児を含む)、大出血時の止血法、傷病者管理法、外傷の手当、搬送法	8時間※

※応急手当WEB講習(e-ラーニング)を事前受講した場合、講習時間を1時間短縮

救命講習実施状況

講習の種別 年別	合 計		上級救命講習		普通救命講習 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)		救命入門コース	
	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数	実施回数	受講者数
平成28年	80	1,468	3	60	68	1,123	9	285
平成29年	55	1,403	3	56	44	848	8	499
平成30年	70	1,409	4	87	55	954	11	368
平成31年	49	866	3	62	35	514	11	290
令和2年	24	516	1	18	15	163	8	335

救助業務

救助業務とは、火災をはじめ交通、水難、自然災害等の事故により生命又は身体に危険が及んでおり、かつ、自らその危険を排除することができない要救助者を救助する重要な消防業務です。

救助出動件数

事故種別 年別	合計	火災		交通事故	水難事故	風水害等 自然災害	機械事故	建物等 事故	ガス及び 酸欠事故	破裂事故	その他
		建物	建物以外								
平成28年	44			10		1		30			3
平成29年	60	1		13	1			37	1		7
平成30年	42	1		11				21			9
平成31年	60			14		7		32			7
令和2年	47	2		9				32			4

要救助者の状況

(令和2年中)

器所別 年齢 性別	合計		20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満		50歳以上 60歳未満		60歳以上	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
消防署	10	8	1					1		1	2		7	6
千代田分署	2	0					1						1	
旭分署	5	1					1						4	1
合計	26		1		0		3		1		2		19	

指輪切断件数

年別 年齢 性別	合計	男女別計		20歳未満		20歳以上 30歳未満		30歳以上 40歳未満		40歳以上 50歳未満		50歳以上 60歳未満		60歳以上	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
平成28年	24	5	19	2		2	1		1		4		3	1	10
平成29年	19	2	17		1		2		3		2		3	2	6
平成30年	22	2	20			1	4		2		3		2	1	9
令和元年	30	1	29		2		3		4	1	7		6		7
令和2年	19	4	15	1			1		3		2	1	2	2	7

救助隊員の状況

(令和3年4月1日現在)

階級別	年齢別						
	合計	20歳未満	20歳以上 25歳未満	25歳以上 30歳未満	30歳以上 35歳未満	35歳以上 40歳未満	40歳以上
消防司令補	3					1	2
消防士長	8				8		
消防士	8		2	5	1		
合計	19	0	2	5	9	1	2

救助隊員の訓練実施状況

(令和2年中)

訓練内容	実施延回数	実施延人員	一回当たり参加人員	実施延時間
体力錬成訓練	28	124	4.43	21時間40分
ロープ基本応用訓練	13	55	4.23	35時間15分
検索・救助訓練	5	22	4.40	12時間15分
救助器具取扱訓練	7	23	3.29	20時間50分
救助事象想定訓練	106	476	4.49	321時間15分
その他の訓練	15	73	4.87	43時間10分
合計	174	773	4.44	454時間25分

救助資機材保有状況

(令和3年4月1日現在)

分類	品名	数量
一般用救助器具	かぎ付きはしご	4
	三連はしご	4
	ワイヤーはしご	1
	空気式救助マット	1
	救命索発射銃	2
	サーバイバースリング	1
	救助用縛帯	22
	平担架	1
重量物排除器具	可搬ウインチ	3
	マンホール救助器具	1
	マット型空気ジャッキ	5
	大型油圧スプレッダー	3
	プランジャーラム	1
	ハンドポンプ	1
	エンジンポンプ	1
	油圧ホース	2
切断用器具	油圧切断器	1
	エンジンカッター	3
	酸素溶断器	1
	チェーンソー	4
	鉄線カッター	8
	空気鋸	2
	大型油圧切断機	1
	空気切断機	2
破壊用器具	万能斧	7
	ハンマー	5
	携帯用コンクリート破壊器具	1
	削岩機	1
	ハンマードリル	1
	測定用器具	可燃性ガス測定器
有毒ガス測定器	3	
酸素濃度測定器	3	
放射線測定器	3	
検電器	2	
高度救助用器具	熱画像直視装置	2
夜間用暗視装置	1	
検索用器具	簡易画像探索器	1
呼吸保護用器具	空気呼吸器	25
	酸素呼吸器	4
	防塵マスク	26
	送排風機	1
隊員保護用器具	帯電手袋	8
	帯電衣	3
	帯電ズボン	3
	帯電長靴	3

分類	品名	数量
隊員保護用器具	携帯警報機	17
	防毒マスク	7
	活線警報機	10
	放射線防護服	6
	タイケム等	27
	陽圧式化学防護服	4
	耐熱服	2
	化学防護長靴	18
除染用器具	化学手袋	25
	除染シャワー	1
	除染剤散布機	1
	除染テント	1
	密閉容器	3
	水中ポンプ	3
水難救助用器具	救命胴衣	18
	救命浮環	2
	救命ボート	1
	水中探索棒(すばり付き)	1
	ウェダー	4
山岳救助用器具	レスキューチューブ	1
	バスケット型担架	4
	ショート&ロングスケルト	各1
その他の救助用器具	ハーネストボード	1
	投光器	6
	携帯投光器	14
	携帯拡声器	7
	携帯無線機	6
	応急処置用セット	3
	車両移動器具	1
	緩降機	2
	ロープ登降機	1
	発電機	4
	加圧排煙機	2
	携帯用救助工具	3
	手工具	各種
	救助鋏	1
	エアバック保護カバー	3
救助活動用安定具	1	

ロープレスキュー資器材保有状況

(令和3年4月1日現在)

名 称	規 格	数量
【ロープ & アクセサリーズ】		
スタティックロープ (100m)	「CMC」 ジェネラルユースKMIII (φ12.5mm)	7
スタティックロープ (50m)	「CMC」 ジェネラルユースKMIII (φ12.5mm)	6
スタティックロープ (25m)	「CMC」 ジェネラルユースKMIII (φ12.5mm)	2
プルージックコード (ループ170cm) (ループ145cm)	「CMC」 緑 (φ8mm)	20
	「CMC」 赤 (φ8mm)	37
ロープバック 青	「CMC」 レスキューロープバック #4	5
タックルバック 赤 黄	「PETZL」 トランスポート C02	3
	「PETZL」 ポルタージュ S32	2
ローププロテクター (アルミ)	「PETZL」 セットキャタピラー・エッジプロテクター	3
ローププロテクター (樹脂)	「CMC」 ウルトラプロ4エッジプロテクター	1
	「CMC」 ウルトラプロ2エッジプロテクター	1
ローププロテクター (布)	「CMC」 エッジパッド・エッジガード	3
トラックコーチ	「CMC」 レスキュートラックコーチ	3
ウェビングテープ (3.6m・4.5m・6.0m)	「CMC」 1インチチューブラーウェビング	11
ロードリリースストラップ	「CMC」 プロシリーズロードリリースストラップ	4
オープンスリング (24・36・60インチ)	「CMC」 レスキューユーティリティーループ	14
アンカーストラップ	「CMC」 プロシリーズアンカーストラップ	4
ワークポジショニングシットハーネス	「PETZL」 ナバホバリオ	5
フォールアレストハーネス	「PETZL」 ナバホコンプレ	2
フォールアレストハーネス	「PETZL」 アバオボット	6
ショルターストラップ付レスキュートライアングル	「PETZL」 ピタゴール	2
シットハーネス	「CMC」 プロシリーズレスキューハーネス	3
【ハードウェア】		
シングルプーリー	「CMC」 プロシリーズプーリー	12
ダブルプーリー	「CMC」 プロシリーズプーリー	4
シングルプーリー	「PETZL」 クートネー	4
スイベルプーリー	「CMC」 レスキュー S/S スイベルプーリー	1
スイベルダブルプーリー	「CMC」 スイベルダブルプーリー	2
エイト環	「CMC」 レスキュー 8	6
ブレーキバーラック	「CMC」 レスキューラック	3
スイベル	「CMC」 プロシリーズスイベル	2
アンカープレート	「CMC」 アンカープレート	4
リギングプレート	「PETZL」 ポー	1
O リング	「PETZL」 アルミニウム O リング	2
クイックリンク (デルタ)	「CMC」 マイロンラピッドクイックリンク	4
カラビナ	「CMC」 (アルミD型) シルバー レスキューアルミ ロッキングDカラビナ	56
	「CMC」 (アルミD型) レッド レスキューアルミ ロッキングDカラビナ	4
	「PETZL」 (スチールD型) シルバー スチール	4
	「CMC」 (スチールD型) ゴールド レスキュースチール ロッキングDカラビナ	5

消防車両配置状況

(令和3年4月1日現在)

区分 所属	車両種別	車名	排気量 (CC)	燃料の 種類	級別等	乗車 定員	登録年月日
消防本部	司令車	トヨタ	2,360	ガソリン	—	7	H24. 2.20
	広報車	日産	1,990	ガソリン	—	7	H19.10.19
	広報車	トヨタ	1,320	ガソリン	—	5	H26. 1.15
	査察車	トヨタ	2,690	ガソリン	—	7	H19. 2.28
消防署	指揮統制車	日産	4,470	ガソリン	—	8	H18.12.22
	化学消防ポンプ自動車	日野	7,960	軽油	II型/A2	5	H16. 3.26
	水槽付消防ポンプ自動車	日野	6,400	軽油	I-B/A2	6	H27. 3.25
	救助工作車	日野	7,960	軽油	II型	6	H13. 3.12
	はしご付消防自動車	日産	21,200	軽油	30m級	6	H16.12.15
	高規格救急自動車	トヨタ	2,690	ガソリン	高規格	7	H25. 1.25
	資機材搬送車	マツダ	1,990	ガソリン	—	3	H15.10.29
千代田分署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	6,400	軽油	I-B/A2	6	H24. 3.30
	小型動力ポンプ付水槽車	いすゞ	8,220	軽油	I型/B2	3	H15. 3.26
	高規格救急自動車	トヨタ	2,690	ガソリン	高規格	7	H28. 3.18
	高規格救急自動車	トヨタ	2,690	ガソリン	高規格	7	H21.12.21
	広報車	トヨタ	1,990	ガソリン	—	9	H26. 1.23
	水槽付消防ポンプ自動車(非常用)	日野	7,960	軽油	I-B/A2	6	H12. 2.16
旭分署	水槽付消防ポンプ自動車	日野	6,400	軽油	I-B/A2	5	H18. 3.28
	消防ポンプ自動車	いすゞ	4,770	軽油	CD-I/A2	5	H18.11. 6
	屈折はしご付消防ポンプ自動車	日野	7,680	軽油	20m級	5	H21. 2.27
	後方支援車	いすゞ	7,790	軽油	I型仕様	9	H18. 3.17
	高規格救急自動車	トヨタ	2,690	ガソリン	高規格	7	H23. 2.8
	広報車	ダイハツ	650	ガソリン	—	4	H28.10.19

※消防団車両を除く。

空気（酸素）呼吸器及び空気（酸素）ボンベ保有状況

○空気呼吸器

規格 M30プレッシャーデマンド型
 能力 陽圧切替 自動
 最高使用圧力 30Mpa
 警報器 ホイッスル式残量3.0Mpa
 重量 4.1kg

○酸素呼吸器

規格 ドレーゲルPSS BG4 plus
 能力 使用時間 公称4時間
 酸素供給方式 定量/デマンド併用型、手動バイパス弁付
 重量 約15kg

(令和3年4月1日現在)

品目 \ 配置先	合計	消防署	千代田分署	旭分署
空気呼吸器	60	25	17	18
空気ボンベ	156	80	41	35
酸素呼吸器	4	4	0	0
酸素ボンベ	8	8	0	0

消防ホース保有状況

(令和3年4月1日現在)

呼称 (mm) \ 配置先	合計	消防署	千代田分署	旭分署
65	277	118	80	79
40	136	46	49	41
合計	413	164	129	120

その他出動件数

分類別		合計	危険物	危険排除	緊急確認	風水害	救急支援	P A 連携	警戒	他都市応援 ^(注)	その他
年別/件数・人員											
平成28年	件数	559		34	54	36	96	304		34	1
	人員	1,910		123	187	119	314	1,062		102	3
平成29年	件数	534	1	21	53	6	104	314		33	2
	人員	1,831	17	67	178	29	363	1,070		99	8
平成30年	件数	507		46	54	11	86	281	2	27	
	人員	1,720		162	183	42	296	950	6	81	
平成31年	件数	623		34	68	75	87	301	2	56	
	人員	2,028		120	222	250	295	967	6	168	
令和 2年	件数	527		23	69	1	95	315		24	
	人員	1,726		78	231	4	314	1,027		72	

※(注)「他都市応援」の件数は、「救急件数」等の件数に含まれており、重複計上となっている。

各種業務出動状況

分類別		合計	演習訓練	広報指導	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	予防査察	誤報
年別/回数・人員										
平成28年	回数	1,069	487	245	180	8	29		95	25
	人員	5,038	2,396	1,114	650	36	102		399	341
平成29年	回数	1,077	441	229	204	12	73		101	17
	人員	5,192	2,439	1,003	771	39	270		449	221
平成30年	回数	1,431	602	271	216	18	121		179	24
	人員	5,850	2,695	1,088	750	72	410		515	320
平成31年	回数	1,220	489	219	155	34	67		230	26
	人員	5,150	2,254	908	538	137	216		662	435
令和 2年	回数	695	303	69	207	29	56		19	12
	人員	3,017	1,473	278	733	109	201		76	147

※火災出動・救急出動・救助出動・その他出動を除く。